

2025 年 10 月 21 日

各 位

株式会社三井住友銀行

インヴィンシブル投資法人への「グリーンローン」の実施について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕/以下、「三井住友銀行」）は、インヴィンシブル投資法人（執行役員：福田 直樹/以下、「本投資法人」）に対し、本投資法人が策定したグリーンファイナンス・フレームワーク（以下、「本フレームワーク」）に基づくグリーンローン（以下、「本ローン」）を実施いたしました。

グリーンローンは、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、「グリーンプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、①調達資金の使途がグリーンプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポートイングを通じ透明性が確保されたものを指します。

インヴィンシブル投資法人は、日本及び海外のホテル並びに住居をコアな投資対象とする総合型の J-REIT です。本投資法人及び本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるコンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、経済・社会の発展、地球環境の保全への貢献といったサステナビリティの観点から、不動産の投資運用における環境・社会・ガバナンス（ESG）に関する配慮の重要性を認識し、サステナビリティの向上を重要な経営課題の一つと位置付けています。本投資法人及び本資産運用会社は、主たる事業である不動産投資運用業の中で、ESG への配慮を事業全体に組み込んでいくことが、中長期的な投資主価値の最大化に不可欠であり、本投資法人の投資リターンの最大化に資するものと考えています。

今般、本投資法人はこのような取組みの一環として、本フレームワークに定める適格クライテリアを充足するプロジェクトの借り換えを資金使途として、グリーンローンを調達いたしました。本フレームワークは、第三者評価として株式会社日本格付研究所（JCR）より、国際金融業界団体の LMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及び APLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「グリーンローン原則」、並びに、環境省にて策定された「グリーンローンガイドライン」等において求められる項目について基準を満たしているとの評価を得ています。

【本ローンの概要】

契約日	2025 年 10 月 10 日
実行日	2025 年 10 月 15 日
契約金額	5 億円
契約期間	54 か月
貸付人	株式会社三井住友銀行
資金使途	「ホテルマイステイズ札幌駅北口」(BELS 評価 (平成 28 年度基準): 4 つ星取得物件) の取得資金として調達した借入金のリファイナンス

三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

(参考)

インヴィンシブル投資法人 ホームページ:

<https://www.invincible-inv.co.jp/index.html>

をご参照ください。

株式会社日本格付研究所 (JCR) による評価結果:

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

をご参照ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

法人戦略部 サステナブルソリューション室

TEL : 03-4333-6965

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。